

【ゴミを減らす取り組み】

7年3組1班

Q現在の中央中学校の現状は？

現在の中央中学校の現状は残飯がとても多くたくさんの給食が余ってしまっている！！

⇒実際に一日の給食でご飯が20キロ、牛乳が4キロ

1ヶ月で全部の残飯が400キロ～900キロも余ってしまっている。

Q現在の宗像市の現状は？

現在の宗像市の現状は福岡県一人あたりのゴミの排出量ランキングでも11位ととても多く、現在もゴミの排出量は増え続けているという現状がある。

Qどうしてゴミが多いとだめなのか？

ゴミが多いとゴミを燃やす量が多くなり、酸素を吸収して二酸化炭素を出すため、地球の二酸化炭素が増えたり、ゴミを燃やすための費用が多くなったりする。

Q家でゴミを減らすにはどうすればいいか？

- ・ゴミを減らすためには野菜の切りとった場所などを水切りしたりコンポストをつくる
- ・調理するときに食べられるところは取り除かないで切る
- ・食品が余ったりしたら使い切りレシピをつくる

⇒コンポストとはなにか？

コンポストとは枯れ葉や野菜・魚といった有機物を、微生物のパワーで発酵・分解させ堆肥化したもののこと。

↓やり方…準備.コンポストはプラスチック製の容器で大きなバケツを

ひっくり返したような形にする。

1.まず日当たりや水はけ、風通しの良い場所を選ぶ、そして深さ20～30cmほどの穴を掘りコンポストを地上10cmくらいに設置する。容器の周りもしっかりと容器を被せて踏み固める。

2.容器の底に枯葉や枯草をしいてゆかをつくる。

3.水分をよく切った生ゴミをコンポストに入れる。このとき、スコップ一杯ほどの土を入れ、よく混ぜる。生ゴミ投入後、乾いた土で覆っておくと悪臭や虫発生の防止に効果がある。

生ゴミの投入を容器がいっぱいになるまで繰り返したら、中身が完熟するまで、投入をやめます。

完熟には、季節や投入したものにもよりますが数週間から一ヶ月程かかります。

4.その後容器がいっぱいになったら容器を引き上げ、上部の未発酵の生ゴミは移し替えたコンポストに再投入します。

発酵した生ゴミは、庭などの土と混ぜて一ヶ月ほどおくと良い堆肥ができます。家庭菜園やガーデニングの肥料としてご活用してください！！

引用 磐田市公式ウェブサイト